



2026年4月17日

各 位

会 社 名 株式会社 安永
代表者名 代表取締役社長 安永 暁俊
(コード：7271、東証スタンダード)
問合せ先 管理本部長 中川 聖志
(TEL. 0595-24-2122)

繰延税金資産の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年3月期決算において、下記のとおり繰延税金資産を計上する見込みとなりました。また、最近の業績動向を踏まえ、2025年11月14日に公表いたしました2026年3月期の連結業績の数値目標を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

1. 繰延税金資産の計上について

当社は、近年の業績が堅調に推移し、将来にわたり課税所得の発生が見込まれることから、「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」上の企業分類を変更し、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、2026年3月期において繰延税金資産を追加計上し、法人税等調整額として△294百万円（△は利益）を計上する見込みであります。

2. 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 33,300	百万円 1,800	百万円 1,700	百万円 1,000	円 銭 97.06
今回修正予想（B）	33,900	2,200	2,150	1,850	179.55
増減額（B - A）	600	400	450	850	—
増減率（％）	1.8	22.2	26.5	85.0	—
（ご参考）前期実績 （2025年3月期）	31,470	758	939	742	72.04

3. 修正の理由

2026年3月期通期連結業績予想は、売上高は概ね前回予想どおりに推移する見込みであります。一方で、主に機械装置事業において改造案件及びアフターサービスの増加による採算性の良化、環境機器事業及びエンジン部品事業においても堅調に推移した結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が増加する見込みとなりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、「1. 繰延税金資産の計上について」に記載した理由により、同予想を大幅に上回る見込みとなりました。

なお、期末配当予想につきましては、2026年4月17日公表の「配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

(注) 上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。